



<CAM ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2019年8月23日

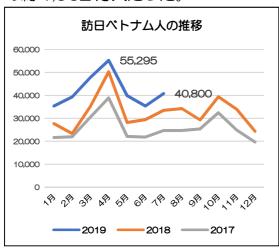
7月の訪日ベトナム人

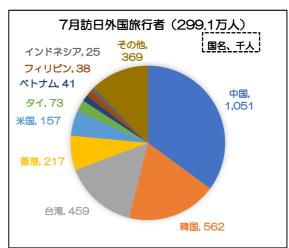
<u> +21.8%で7月としては過去最高</u>

日本政府観光局 (JNTO) によると、7月に日本を訪れたベトナム人は前年同月 比 +21.8%の 4万800 人(推定値)で、7月として過去最高を記録した。夏 季休暇シーズンの到来に伴い旅行需要が高まる中、ラベンダーやヒマワリなど 花鑑賞を目的とした訪日旅行商品の販売が好調だったことに加え、格安航空会 社(LCC)等の新規就航や増便による航空座席供給量の増加により、訪日者数 は好調に推移した。

他の訪日旅行者を国・地域別にみると、中国(前年同期比+19.5%の約 105万人)で最多、その他、タイ(同-1.6%の約 7.3万人)、フィリピン(同+30.5%の約 3.8万人)、インドネシア(同-4.9%の約 2.5万人)など。

7月の訪日外国人総数は前年同月比+5.6%の約299.1万人で前年同月を約16万人上回り、単月として過去最高を記録した。1~7月の訪日ベトナム人の累計は、前年同期比+29.1%の約29.4万人。1~7月の訪日外国人総数は同+4.8%の約1,962万人だった。





出所:JNTOのデータを基にキャピタル アセットマネジメントにて作成

以上

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社が作成したもので、投資信託の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。 | 1